

【議案第 1 号】

役員を選任について

**【議案第2号】**

**Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会規約の改正について**

Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会規約の一部を次のように改正する。

別表中、「美祢市女性団体連絡協議会」を削る。

附 則

この規約は、平成 29 年 5 月 30 日から施行する。

## 【議案第3号】

### 平成 28 年度 Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会事業報告

#### 1 Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会関係

- ・ Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会幹事会（平成 28 年 5 月 9 日）
- ・ Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会第 5 回総会（平成 28 年 5 月 12 日）
- ・ Mine 秋吉台ジオパークセンター（カルスター）オープン（平成 28 年 12 月 3 日）
- ・ Mine 秋吉台ジオパークセンターオープン記念オリジナルフレーム切手発売  
（平成 29 年 3 月 30 日）

#### 2 山口大学との連携

- ・ 山口県の「県の石」報道発表
- ・ カルスタープロジェクトマップ作成助言
- ・ 学術及び協議会活動指導
- ・ 巡検支援

#### 3 その他の学術機関との連携

- ・ 協議会事業運営、各種行事の講師（徳山大学）
- ・ 研究チャレンジ助成事業成果発表（山口大学・筑波大学・日本大学）
- ・ 台湾野柳地質公園学術交流（野柳地質公園）

#### 4 ジオパーク普及活動

- ・ 地域住民向け出前講座・・・計 12 回、延べ 224 名
- ・ ジオカフェ・・・計 13 回、延べ 431 名
- ・ ジオ紙芝居「黒いダイヤ」・・・計 4 回、120 名
- ・ ジオパーク勉強会（市議会議員、教育委員、市幹部職員）  
（平成 29 年 3 月 16 日／70 名）
- ・ 第 9 回長登銅山まつり（平成 28 年 10 月 23 日）
- ・ 広報チラシ「GEO 協議会だより」の全戸配布や市報への記事の掲載
- ・ ジオパークポスター作成
- ・ 連合山口メーデーフェスタ：PR ブース出展（平成 28 年 4 月 29 日）
- ・ 八代そば花フェスタ：PR ブース出展（平成 28 年 9 月 17 日）

#### 5 児童・生徒向け教育活動

- ・ 学校出前講座・出前授業・・・計 20 回、785 名
- ・ 化石教室・・・計 3 回 57 名
- ・ 大田小学校ジオパーク探検クラブ・・・洞窟探検等 計 6 回 延べ 72 名

- ・美祢子ども交流塾・・・冬のパンまつり 27名

## 6 ジオツアーの実施

- ・山口県の「県の石」を巡る（平成28年8月7日／20名）
- ・子ども交流塾 美祢・台湾交流ツアー（平成28年8月8日／63名）
- ・3公民館合同ジオツアー（平成28年11月22日／47名）
- ・カルスターオープン記念ジオツアー（平成28年12月3日／3コース／18名）
- ・全国研修会ジオツアー（平成29年3月11日／5コース／111名）
- ・クラブツーリズム秋吉台定点ガイド（計17回／472名）
- ・その他のツアー・ガイド（計19回／544名）

## 7 ジオガイドの育成

- ・ジオマスター講座（講習・認定試験）（計3回／延べ112名）
- ・認定ジオガイドスキルアップ講座（計6回／延べ68名）
- ・ジオガイド連絡会議（計7回／延べ74名）
- ・ガイド自主勉強会（1回）

## 8 保全活動

- ・二反田ため池清掃作業（平成28年4月29日、12月4日）
- ・連合山口火道切り作業（平成28年11月12日）

## 9 日本ジオパークネットワーク（JGN）・日本ジオパーク委員会（JGC）活動

- ・JGC新規認定申請地域プレゼンテーション（平成28年5月21日／千葉市）
- ・JGN2016年度通常総会（平成28年5月23日／千葉市）
- ・ジオパーク議員連盟総会（平成28年5月23日／東京都）
- ・第7回JGN全国大会（平成28年10月10-12日／伊豆半島GP）
- ・日本ジオパーク現地審査研修会（平成28年12月10-11日／東京都）
- ・第9回JGN全国研修会（平成29年3月10-12日／Mine秋吉台GP）

## 10 JGN等交流活動

- ・JGN中四国近畿ブロック会議（平成28年4月23日／松江市）
- ・九州ジオパーク教育交流事業（姫島GP、豊後大野GP、霧島GP 秋吉小、於福小）  
（平成28年8月1-2日／Mine秋吉台GP／86名）
- ・第10回九州ジオパーク連絡会（平成28年8月31日／姫島GP）
- ・サイエンスアゴラ2016（平成28年11月3-6日／東京都港区）
- ・島原半島ユネスコ世界ジオパーク視察  
（平成28年11月12-13日／島原半島ユネスコ世界GP）

- ・ 隠岐ユネスコ世界ジオパークシンポジウム  
(平成 28 年 11 月 19-20 日 / 隠岐ユネスコ世界 GP)
- ・ 四国カルスト鍾乳洞調査 (平成 29 年 1 月 15 日 / 四国西予 GP)
- ・ 第 11 回九州ジオパーク連絡会  
(平成 29 年 1 月 18-20 日 / 三島村・鬼界カルデラ GP)

### 1 1 視察・研修・巡検等の受け入れ

- ・ 萩ユネスコ協会 (平成 28 年 6 月 30 日 / 18 名)
- ・ 鹿児島県霧島市議会 (平成 28 年 7 月 27 日 / 10 名)
- ・ 山口総合教育支援センター研修 (平成 28 年 8 月 2 日 / 18 名)
- ・ 国士舘大学学生巡検 (平成 28 年 8 月 2-3 日 / 15 名)
- ・ 山口県観光連盟 (平成 28 年 9 月 2 日 / 25 名)
- ・ 萩まちじゅう博物館 (平成 28 年 9 月 30 日 / 18 名)
- ・ 土佐清水ジオパーク構想 (平成 28 年 11 月 4 日 / 2 名)
- ・ 中央アジア行政研究 (平成 28 年 11 月 10 日 / 15 名)
- ・ 北九州市環境局 (平成 28 年 11 月 17 日 / 2 名)
- ・ 山東省環境保全パートナーシップ事業視察 (平成 28 年 12 月 17 日 / 8 名)
- ・ 福島県田村市議会 (平成 29 年 1 月 25 日 / 5 名)
- ・ 島原半島ユネスコ世界ジオパーク事務局・ガイド  
(平成 29 年 2 月 15-16 日 / 20 名)
- ・ やまぐち DMO (平成 29 年 2 月 24 日 / 13 名)

### 1 2 会議

- ・ 山口県ジオパーク支援会議 (3 回開催)

### 1 3 その他

- ・ 秋芳洞商店会協議
- ・ 美祢市観光協会協議

## 【議案第4号】

## 平成28年度Mine秋吉台ジオパーク推進協議会収支決算

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額	収入済額	概要	
1 負担金	19,977,000	19,811,058	美祢市	19,811,058
2 雑収入	1,000	115	預金利息	115
合計	19,978,000	19,811,173		

(支出の部)

科目	予算額	支出済額	概要		
事務局費	(1) 報酬	94,000	75,000	委員報酬	75,000
	(2) 報償費	72,000	60,526	お土産代	60,526
	(3) 旅費	150,000	127,680	白山手取川視察	56,480
				日本ジオパークネットワーク全地域事務局長会議	71,200
	(4) 消耗品費	656,000	655,508	事務用品ほか コピーカウンター料	606,004 49,504
	(5) 燃料費	220,000	210,968	公用車ガソリン代	210,968
	(6) 光熱水費	10,000	1,241	水道料(工事)	1,241
	(7) 役務費	310,000	302,490	郵送料	162,202
				電話代	88,732
				振込手数料	11,556
				筆耕翻訳料	40,000
(8) 委託料	700,000	648,000	ホームページ保守管理ほか	648,000	
(9) 使用料及び賃借料	96,000	95,257	有料道路通行料	44,050	
			施設使用料 車借上料ほか	25,200 26,007	
(10) 義援金	20,000	20,000	阿蘇ジオパーク	20,000	
計	2,328,000	2,196,670		2,196,670	
事業費	(1) 報償費	670,000	662,000	講師謝金ほか	662,000
	(2) 旅費	3,900,000	3,899,660	費用弁償	870,342
				日本ジオパークネットワーク全国大会参加旅費	1,113,720
				日本地球惑星科学連合参加旅費	683,760
				日本ジオパークネットワーク研修会等参加旅費	360,620
				野柳地質公園関連視察旅費	469,358
				サイエンスコラ参加旅費	235,240
	国内ジオパークイベント参加旅費	166,620			
	(3) 食糧費	50,000	43,960	講師食事代	43,960
	(4) 印刷製本費	1,280,000	1,261,220	協議会だより チラシ・パンフレット印刷	591,620 669,600
	(5) 委託料	10,620,000	10,618,063	ノベルティデザイン制作	507,600
ジオパークセンターデザイン制作				2,724,283	
看板デザイン制作及びポスター・パンフレットデザイン				2,123,820	
ジオパークセンター環境整備				672,360	
			映像コンテンツ制作	2,376,000	
			プロジェクトマップ作成	2,214,000	
(6) 負担金	1,130,000	1,129,600	日本ジオパークネットワーク年会費	200,000	
			日本ジオパークネットワーク機関誌購入負担金	108,000	
			日本ジオパークネットワーク全国大会参加負担金	73,000	
			日本ジオパークネットワーク全国全国研修会参加負担金	190,800	
			日本地球惑星科学連合参加負担金	48,600	
			地質学会誌協賛負担金	150,000	
			観光協会PR事業負担金	259,200	
			台湾野柳ジオパーク受入事業負担金	100,000	
計	17,650,000	17,614,503		17,614,503	
合計	19,978,000	19,811,173			

## 監査意見書


会長から提出された平成28年度収支決算書の各事項について監査したところ、その内容は適正なものと認めます。

平成29年 3月3日

Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会  
会長 西岡 晃 様

Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会

監事 中村孝史 

監事 丹上敏雄 

## 【議案第5号】

### 平成29年度 Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会活動方針（案）及び事業計画（案）について

#### 平成29年度 Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会活動方針（案）

ジオパークとは、大地の遺産を保護しつつ、地域の教育や観光事業に活用し、持続可能な方法で地域を活性化させることができるまちづくりのツールである。白（石灰岩）・黒（無煙炭）・赤（銅鉱石）を代表とする特徴的な地質・地形を有する本市にとって極めて理想的なシステムであり、ジオパーク活動への卓越した市民力と相まって、平成27年9月に国内37番目の日本ジオパークに認定された。

そのような中、本市のジオパーク推進部局は、今から遡ること約3年半前の平成25年12月から教育委員会に所属した。以降、昨年度末までに、小中学校や高校、大学等の教育現場において延べ36回、合計1,534人に対して出前講座によるジオ学習を実施し、ある一定の成果を上げてきた。その結果が、平成27年度の日本ジオパーク認定であり、ジオ教育の充実も認定の大きな要因であったと考えられる。

昨年度の活動方針は、①ジオツアーによる来訪者受け入れ体制の強化、②小中学校・高等学校におけるジオ学習への協力、③ユネスコ世界ジオパークの調査研究の実施を柱とした。

これらの活動方針のもと、平成29年3月には、本市にて日本ジオパークネットワーク全国研修会を開催しジオツアーについて研鑽を重ねた。全国53地域から約120人の参加者が3日間滞在し、地域の経済循環の一助となった。また、市内小中学校への出前講座や成進高等学校でのジオ学習など、年間20回、785人に対し出前講座を実施した。しかし一方では、観光協会、市観光部局との情報共有が十分とはいえず、来訪者受け入れ体制が確立されたとは言いがたい。

このような背景を受け、平成29年4月から、本市はジオパーク推進部局を教育委員会から、さらなる飛躍を見据え観光商工部に移管した。観光事業者との緊密な連携により来訪者受け入れ体制の充実を図ることとしている。それと同時に、自然遺産の保全体制を充実させるため、今年度から教育委員会事務局文化財保護課が主体となり保全活用計画の策定に取り組むこととしている。

再来年（平成31年度）には4年ごとの再審査が待ち受けているが、市民を主体とした現在の活動を続けていくことができれば大きな不安はないと考える。再審査をクリアした後には、Mine 秋吉台ジオパークは“Mine-Akiyoshidai Karst Plateau Geopark”として世界ジオパーク認定へ挑戦する。さらなるステップアップを図り、市民と一緒に汗を流し、子々孫々まで永続的に精神的・経済的幸福を得ることができる地域へ発展することを目指すこととする。そのためには、本年度から準備期間として、本格的に世界規模の大会等に参加し、国境を超えた新たなネットワークを構築する必要がある。

以上を踏まえ、“保全・教育・地域振興”の理念に沿ったジオパーク活動を継続し、本地域の持続可能な発展～Sustainable Developmentに繋げることを目的とし、本年度の活動方針を次のとおりとする。

1. 高等教育機関と連携した国際的な活動を行い、ユネスコ世界ジオパークとの新たなネットワークを構築することにより、ユネスコ世界ジオパーク認定を目指す。
2. 観光交流人口の拡大に資するため、美祿市観光協会等の観光事業者と連携し、ジオツアー販売のシステムを構築するとともに、ツアーのキーパーソンであるジオガイドの拡充を図る。
3. ジオパーク活動に関わる個人、団体をより一層拡大するため、地域への出前講座等の周知活動などにより、市民へのジオパーク活動の浸透を図る。
4. 地域への誇りを醸成するため、引き続き小中学校や高等学校におけるジオ学習への協力を積極的に行う。



## 平成 29 年度 事業計画（案）

### 1 主要事業

#### (1) 世界ジオパークに向けた調査研究

- 概要 EGN・APGN・TIGS に参加し、世界ジオパークの状況調査及びネットワーク活動への貢献
- 時期 EGN・APGN・TIGS/9月

#### (2) ジオツーリズム推進事業

- 概要 ジオツアーの商品化及び受入体制の強化、ジオ関連商品の開発
- 時期 通年

#### (3) ガイド養成講座

- 概要 市民に地域を学ぶ機会を提供し、ジオガイドの養成講座を実施する。
- 時期 7月～8月

#### (4) ジオカフェの開催

- 概要 市民と直接対話する機会を設定し、市民のジオパーク活動を応援する。
- 時期 月1回/カルスター、各公民館

### 2 その他の事業

#### (1) ジオフェス開催

- 概要 「ジオツアー」、「食」を通してジオパークの楽しみ方を提案する。
- 時期 10月頃を予定

#### (2) ジオサイト受入環境整備

- 概要 ジオサイトの環境整備を行う。
- 時期 通年

#### (3) 普及啓発活動

- 概要 出前講座や講演会等を開催し、市民への普及啓発を行う。
- 時期 通年

【議案第6号】

平成29年度Mine秋吉台ジオパーク推進協議会収支予算（案）

（収入の部）

（単位：円）

科目	予算額	概要	備考
1 負担金	18,542,000	美祢市	18,542,000
2 雑収入	1,000	預金利息ほか	1,000
合計	18,543,000		

（支出の部）

（単位：円）

科目	予算額	概要	備考		
1 事務局費	(1) 報酬	協議会委員ほか 外部評価委員	90,000 30,000	@5,000円×18名 @5,000円×6名	
	(2) 報償費	報償費	150,000		
	(3) 旅費	費用弁償	260,000	外部評価委員	
		再審査地域視察	100,000		
		日本ジオパークネットワーク関連（監査等）	400,000		
	(4) 消耗品費	560,000	事務用品等	560,000	
	(5) 燃料費	360,000	公用車ガソリン代	360,000	@30,000円×12ヶ月
	(6) 役務費	郵送料	320,000	EGN・APGN・TIGS	
		筆耕翻訳料	250,000		
		振込手数料	30,000		
(7) 委託料	500,000	ホームページ保守管理	500,000		
(8) 使用料及び賃借料	50,000	施設使用料	50,000		
計	3,100,000		3,100,000		
2 事業費	(1) 報償費	講師謝金ほか	1,340,000	ガイド養成セミナー等	
	(2) 旅費	費用弁償	740,000	ガイド養成セミナー等	
		日本ジオパークネットワーク全国大会	865,000	秋田県男鹿市（男鹿半島・大潟ジオパーク）	
		地球惑星連合大会	760,000	千葉市幕張メッセ	
		JGN全国研修会	111,000	神奈川県箱根町（箱根ジオパーク）	
		サイエンスアゴラ	200,000	東京都江東区	
		ヨーロッパジオパークネットワーク大会	750,000	ポルトガル（アゾレスジオパーク）	
		アジア太平洋ジオパークネットワーク大会	642,000	中国（織金洞ジオパーク）	
		台湾国際ジオパークシンポジウム	503,000	台湾（野柳地質公園）	
		ガイド研修	152,000	高知県室戸市（室戸ジオパーク）	
	(3) 食糧費	50,000	講師食事代等	50,000	
	(4) 印刷製本費	協議会だより	1,440,000	@120,000円×12ヶ月	
		日本ジオパークネットワーク全国研修会	360,000	報告書等	
周辺マップ		200,000			
外国語パンフレット		500,000			
(5) 役務費	10,000	イベント開催チラシ等	100,000		
(6) 委託料	参加者傷害保険料	10,000			
	外国語パンフレット作成	1,000,000	4ヶ国語（英・韓・繁体・簡体）		
	周辺マップ作成	100,000	カルスター配布用		
	ジオサイト受入環境整備	1,000,000			
	プロジェクションマッピング	1,000,000			
(7) 使用料及び賃借料	イベント運営等	1,500,000			
	ノベルティ等	100,000			
	ガイド研修用バス	400,000	高知県室戸市（室戸ジオパーク）		
(8) 負担金	九州ジオパーク教育交流事業	400,000	熊本県阿蘇市（阿蘇ジオパーク）		
	日本ジオパークネットワーク会費（正会員）	400,000			
	機関誌	200,000			
	ヨーロッパジオパークネットワーク大会	150,000	@50,000円×3人		
	アジア太平洋ジオパークネットワーク大会	191,000	@52,800円×3人+32,000円		
	台湾国際ジオパークシンポジウム	82,500	@16,500円×5人		
その他イベント参加負担金	196,500				
計	15,443,000		15,443,000		
合計	18,543,000				